

アイデアを広げ、企画に磨き上げるまでのスキルを習得する 魅力的なアイデアをカタチにする企画力研修

既存の常識の^{たが}枷を外すことでアイデアは大きく広がる！

研修目的

- (1) 既成概念にとらわれないアイデアの出し方を習得する
- (2) 普段の仕事に企画の手法を持ち込むことができるようになる
- (3) スキルを部下や後輩に教えられるようになる

日時 平成28年**10月4日(火)**
9:30~16:30

講師 株式会社Smart Present 代表取締役
プレゼンコンサルタント 商品開発コンサルタント
新名 史典氏

会場 京都商工会議所(京都市中京区烏丸通夷川上ル)
※京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅南6番出口直結



サラヤ(株)にて15年従事した後、2011年に独立起業。人や組織の協力を得ることのポイントをプレゼン力、チームビルディング(部下力含む)、企画開発力と定義し、企業研修・セミナーでフル回転している。これまで年間200件のペースで商品開発プロジェクトを推進してきたことが、様々な研修ノウハウとして大いに活かされている。

受講料 京都商工会議所会員 **17,280円**
一般 **25,920円**
※消費税込

- | | |
|---|--|
| <p>1. ガイダンスとショートワーク
(1) 本研修の概要を理解する
(2) 受講者の学びたいポイントの洗い出し
(3) 思考の傾向を明確にする</p> <p>2. アイデアが発散するしくみ 【グループワーク】
～アイデア発散法の概要と目的を学ぶ～
(1) アイデアが発散するためのしくみを知る
(2) 具体的な方法でアイデアは発散する！</p> <p>3. アイデア発想法① 既存の常識を壊す! 【演習】
～思考のブロック外しと発想の拡散～
(1) 既存の常識を否定する
(2) 例題ワークで既存の常識を壊す！
(3) 各自ワークで既存の常識を壊す！</p> <p>4. アイデア発想法② 現状の不満を解消する! 【演習】
～現状のシステムの不満をピックアップ&解消した世界イメージ作り～
(1) 不満を解消した世界をイメージする</p> | <p>(2) 例題ワークで現状の不満を解消する！
(3) 各自ワークで現状の不満を解消する！</p> <p>5. アイデア発想法③ 無関係に思える言葉とジョイントさせる! 【演習】
～無関係な言葉をあえてピックアップ&連想されるイメージの活用法～
(1) 無関係な言葉から連想する
(2) 例題ワークで無関係な言葉とジョイント！
(3) 各自ワークで無関係な言葉とジョイント！</p> <p>6. アイデアを企画に磨き上げるために 【演習】
～アイデアを企画として磨くためのポイントを学ぶ～
(1) 企画を通すために必要な「判断基準」の共有
(2) 判断基準を討議する
(3) アイデアを評価する
(4) 企画に必要な共感の切り口を学ぶ</p> <p>7. まとめと学んだことの確認 【グループワーク】</p> |
|---|--|

お申込み・お問合せ／京都商工会議所 会員部 人材開発センター (〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル)

1 FAXまたはwebサイトからお申込み下さい。
▶FAX: 075-222-2612 TEL: 075-212-6446
e-mail: jinzai@kyo.or.jp
▶京商ビジネススクールで **検索** (URL: http://www.kyo.or.jp/jinzai/)

2 お申込み後、速やかに下記口座までお振込み下さい。
振込手数料はご負担頂きますようお願い致します。
▶京都銀行 本店営業部 (普) No.5017759
口座名: 京都商工会議所 研修口

※開催日の1週間前に受講証をFAX致します。なお、申込人数が少ない場合には開催を取りやめる事があります。
※開催日の5営業日前を過ぎてからの受講取消については受講料の返金をいたしかねますので、ご了承ください。ただし、代理出席は可能です。その際はお早めにご連絡ください。

H28年10月4日 049 『魅力的なアイデアをカタチにする企画力研修』 申込書							
会社名	事業内容			TEL			
所在地	〒			FAX			
受講料	円 ×	名分	振込日	月	日 (振込・振込予定)	請求書 (○印)	要・不要
申込責任者	所属(役職)名			e-mail			
受講者名 (フリガナ)	所属部署名 (役職名)			e-mail		年齢	

本申込書にご記入いただいた個人情報は、本講座の実施・運営のために利用するほか、京都商工会議所に関する各種情報提供の目的にのみ使用致します。
★人材開発センターではオーダーメイド研修の実施、講師派遣も行っております。お気軽にお問合せ下さい★